

医療安全倫理・モラル研修会 2020

(医療安全管理研修会)

— 医療安全への職員の意識改革 —

事前配布資料

会期: 2020年10月16日(金) 午前10時～午後4時

会場: インターネット講演会

主催: 国際医療リスクマネジメント学会

(〒) 113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(電子メール) head.office01@iarmm.org

(Tel/Fax) 03-3817-6770

参加者への注意

- 1) テキストは電子媒体として講演会の数日前に電子メールにてお届けします。
- 2) 受講修了証および領収書は講演会後に郵送します。

受講対象者： 国際医療リスクマネジメント学会ないし日本医療安全学会の学会員、医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他の医療従事者。

本セミナーは、医療安全活動を実施する際に必要となる医療安全の医療倫理・モラルの教育方法を学習し、医療安全文化の向上につなげるための提供するものです。

- (1) 本プログラムは学会認定「高度医療安全管理者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

学会認定「高度医療安全管理者」資格制度について

<http://www.jpscs.org/CRTLS.pdf>

本研修会では認定試験を行いません。

すべての科目の履修完了後に資格認定申請される際には、本研修会の受講終了書のコピーも提出ください。

- (2) 本プログラムは、学会認定「高度看護安全管理者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

学会認定「高度看護安全管理者」資格制度について

<http://www.jpscs.org/HNSL.pdf>

本研修会では認定試験を行いません。

すべての科目の履修完了後に資格認定申請される際には、本研修会の受講終了書のコピーも提出ください。

- (3) 本プログラムは、病院の安全対策として診療報酬を申請することができる「医療安全管理者・専従リスクマネージャーを対象とする安全教育プログラム」ではありません。

- (4) 本プログラムの知的財産権は国際医療リスクマネジメント学会に帰属します。

プログラム

2020年10月16日(金) 午前9時分～午後4時

インターネット講演会

ネット接続開始 午前9時

午前10時～午前10時50分 (教育講演 I)

法的観点からの医療安全に関する倫理・モラルの要件

大磯 義一郎 (国立大学法人浜松医科大学医学部医療法「教授、日本医科大学医療管理学教授)
(概要) 医療安全の倫理・モラルに関して法的側面から解説していただきます。

午前11時～午前12時 (教育講演 II)

職員の安全に対する不安への対応のあり方 ---ヒューマンファクターの立場から

石橋 明 (安全マネジメント研究所所長)

午前11時50分～午前12時 昼休憩

午後1時～午後1時50分 (教育講演 III)

医療者の医療安全に対する不安への対応のあり方 --- 相談室の経験から

西隈 菜穂子 (近畿大学医学部附属病院 患者支援センター・患者支援センター長)

午後2時～午後2時50分 (教育講演 III)

医療スタッフの安全に関する不安への対応のあり方 --- 医療安全管理者の立場から

松村 由美 (京大病院医療安全管理部部長、教授)

午後3時～午後4時 (教育講演 IV)

医療者の安全意識とその改善

藤井 千枝子 (慶應義塾大学看護医療学部教授)

午後4時 全体閉会